



釧路あすなるクラブ会報

2018年2月号

平成30年度年間テーマ『協心戮力』

～心と力を合わせて互いに協力して物事に取り組む～

■平成30年2月 例会報告 【執行部担当例会】

題 目

開催日時 平成30年2月13日（火曜日）

開催場所 釧路センチュリーキャッスルホテル

出席者 第一部会 7名 第二部会 9名 第三部会 8名 第四部会 9名

合計出席者数 33名（全50名） 出席率 66.00%

■会長挨拶■

2月半ば、先週より冬季オリンピックで最も寒いと言われております平昌オリンピックが開幕されました。女子アイスホッケーには釧路出身の選手もおります。釧路の人口も苫小牧にとうとう抜かれ道内5位に転落し、暗い話題がある中釧路出身の選手の活躍に期待をしたいと思います。

今日は、「地域金融機関の役割と今後の展望について」と題しまして釧路信用金庫、木場田浩一郎様に御講演して頂きます。金融業界も、たくぎんの破綻から20年が過ぎ、政府・日銀の金融政策で時代と共に変化している事と思われます。長期の金融緩和の影響は大きくそんな中、銀行として今後どういった地域経済の役割を担っていくのか聞いてみたいと思っております。

私たち経営者にとって金融機関との関わりは重要な事と思われますので皆様にとって良い例会になる事を御期待致しまして、私の挨拶とさせていただきます。



■例会内容■

講 師 釧路信用金庫 本店営業部 部長 木場田 浩一郎様

題 目 「地域金融機関（信用金庫）の役割と今後の展望について」

事業性評価融資・「目利き力」を重視した融資制度など

金融機関の役割として、金融仲介機能・信用創造機能・決済機能

信用金庫として、「狭域高密度経営」課題解決型金融・事業評価に基づく融資の徹底・

貯金口座、融資先の口数主義等につき御講話していただきました

又、出張講話として、コンプライアンス研修等も行っていきます

■新入会員スピーチ■

今月は菊地靖則（釧路コールマイン(株)）・根本歩（釧路新聞社）会員に行っていただきました

■事務局からの連絡■

・4月例会は、管外研修になります。今年は十勝を予定しています

・久保下智之会員(北東建設(株))のメールアドレスが、3月より変更になります

kuboshita@hokutoukensetsu.com

■部会活動報告■

第一部会 1月31日 さかまる 10名 第二部会 2月16日 さかまる 7名

第三部会 2月9日 北東建設 10名 第四部会 2月12日 味よし 10名

■事務局連絡■

1. やむなく例会欠席予定を変更される方は部会長か事務局長への連絡をお願いします。

2. ホームページでは、カラーの会報、写真、過去の記念誌、会報などがご覧いただけます。

どうぞご利用ください。アドレスは URL <http://www.marukoo.com/as/>

